

阿賀野川自然再生の今後の進め方



阿賀野川河川事務所

令和5年11月30日



- ・ 短期的対応では水ヶ曾根地区のモニタリングを継続する。
- ・ 中期的対応では、沢海地区の浅場再生の工事およびモニタリング調査、早出川の河原（ワンド）の整備形状検討、連続性確保箇所への調査および設計を実施する。
- ・ モニタリング検討会は、1回の開催を予定。

整備モニタリング調査 (短期的対応)

①砂礫河原再生箇所（水ヶ曾根地区）

- ・ 融雪出水中のUAV撮影
- ・ 融雪出水期後に改良工事（分岐水路の閉鎖）
- ・ UAV空撮、形状把握、水理状況の把握（出水後）
- ・ 整備効果の定量的評価 侵食量、水理条件 等

検討、設計、整備、調査 (中期的対応)

②浅場再生箇所（沢海地区）

- ・ 第1段階後モニタリング調査（植物調査等）
- ・ 第2段階整備形状の検討、設計

③河原（ワンド）再生箇所（早出川）

- ・ 事前調査
- ・ 整備形状の検討、設計

④連続性確保箇所

- ・ 春季（灌漑期）事前調査（都辺田川、太田川、桑山川）
- ・ 設計（大河原樋管、千唐仁樋管）

モニタリング 検討会

●第15回 令和6年度（実施時期未定）

- ・ 短期的対応：モニタリング調査結果報告（水ヶ曾根地区）
- ・ 中期的対応：沢海地区（浅場再生）のモニタリング結果
早出川地区（河原（ワンド）の再生）の事前調査結果、整備形状案
大河原地区・千唐仁地区（連続性の再生）の整備形状案